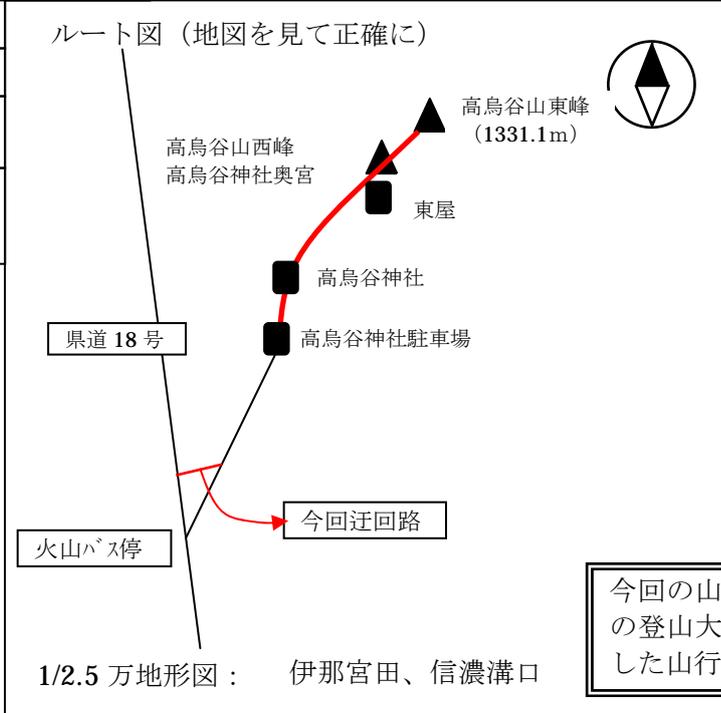


10月度 <small>例会</small> 山行報告書		報告者	福井正信	参加 メンバー	CL:塚本英吾、SL 金子清、青山武、福井正信 *****
<small>個人</small>		報告日	**/**		
山城	伊那山地*****	山行日	12年10月19日(金)~		
山名	高鳥谷山*****		**年**月**日(*)		

山行目的 紅葉と中央ア、南アルプスの展望鑑賞**** コースタイム (天候: 天気図記号)

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



10/19 晴れ
6:00 年金会館駐車場発
駒ヶ根 IC→75号線→
18号線→火山バス停
9:30 高鳥谷神社駐車場
9:40 駐車場発
9:50 高鳥谷神社
10:06 林道横断
10:25 覚順霊の石碑
10:30 小休止
11:00 西峰頂上
11:14 三角点
12:20 頂上発
12:40 林道横断
13:05 駐車場着



今回の山行は全豊田山岳連盟の登山大会日程の前日を利用した山行報告です。

〈山行報告〉 ひやま 火山バス停前より高鳥谷神社に向かう道が工事中通行止の為、工事の人に迂回路を聞き込み神社への案内板を頼りに駐車場に着く、歩けば30分以上のアルバイトとなるが助かった。

駐車場から両側に70~80cmの太さの赤松が混ざる幅4m位の参道を行くと神社に着く。神社に安全登山のお参りして社殿の右手から登山をスタートする。道はいきなり赤松の中の急登が続く両側は入山禁止の印のビニールテープが張って有り、このテープはほぼ山頂迄途切れること無く続いていた。1ピッチで頂上の予定であったが急登が長く続くので途中小休憩を入れ11時に西峰の頂上に着く。

頂上には高鳥谷神社の小ぶりだが造りの良い奥宮と標高を彫った大きな石柱や宮に対峙して覚順霊等の石碑が並ぶ境内のようである。しかし何よりも此処からの展望が素晴らしく、登って来た方の西側は天竜川と駒ヶ根市街の伊那谷が眼下にあり、正面には木曾駒・宝剣、北に茶臼・経ヶ岳、南に空木・仙涯嶺・越百山の中央アルプスの山々が屏風のように続く。東側は若干木立が邪魔になるが鋸岳・甲斐駒・仙丈が間近に見え、北岳・間ノ岳・塩見と続き赤石・大沢岳まではっきり見える。又東側はここより少し下った東屋の前が木立の邪魔がなくて展望は良い。三角点のある東峰までの路は落ちた栗のイガがびっしり有るが殆ど空で栗はない、あっても虫の付いた物で何者かが拾った後と思われた。東峰頂上は見晴らしが悪い

ので近くの三角点にタッチし、西峰まで栗を求めながらストックでひっくり返したり靴でイガを割ったりし、だらだらと戻った。ちなみに栗の収穫量は後で合計した処4人でコップ一杯であった。景色を見ながら昼食を済ませ、テープに囲われた路を下山した。この山は苔山なので紅葉はあまり期待できないが、上の方にはカラマツも有るのでアルプスにもっと雪が付く11月以降が最高か。



〈リーダー所見〉
神社からのやや急な一本調子の登りも気の合った仲間なので疲れも無く、頂上に付き展望を楽しむ事が出来た。休憩を入れ3時間位で手軽に登れ又山頂にトイレ・休憩所も有り思いのほか良い山であった。中央ア・南アの展望を楽しむには度々訪れても良いと思った。

西側《伊那谷と中央アルプス》

確認
(リーダー)
塚
12/11/14
本
作成
(報告者)
福
12/11/13
井